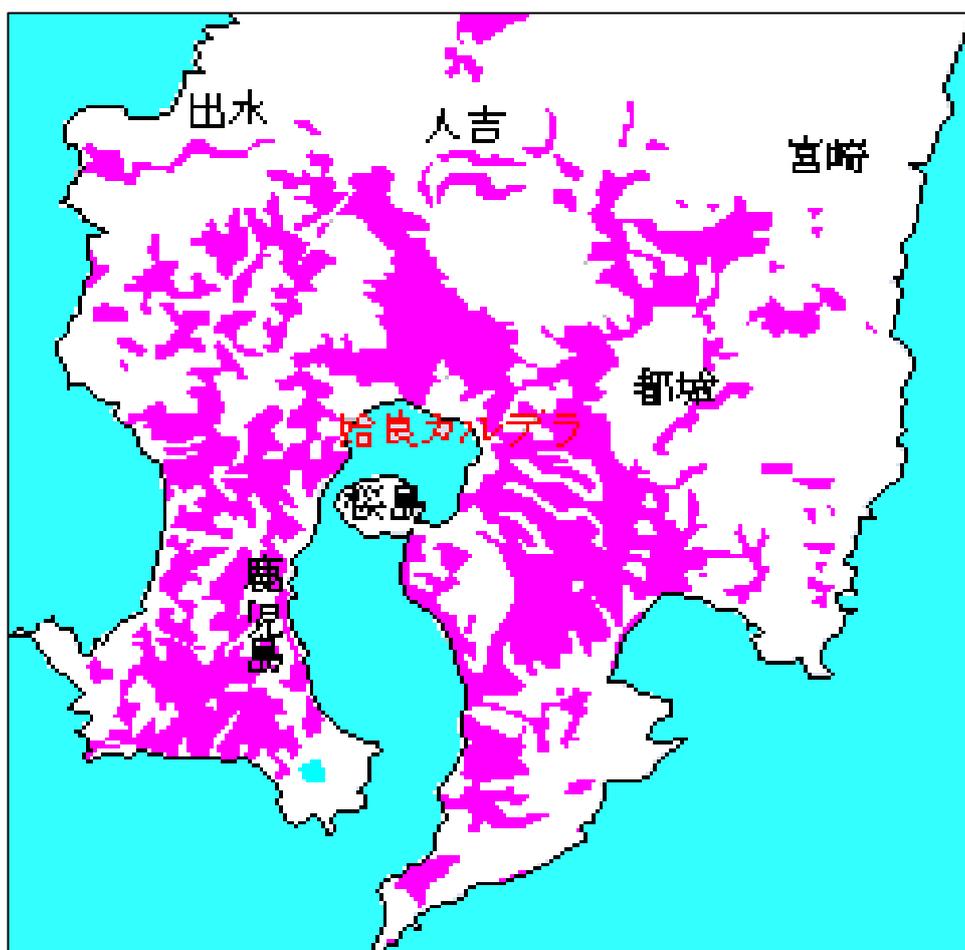


平成30年度鹿児島市総合教育会議  
防災教育について

平成30年8月16日  
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター  
中道 治久

図1. 引用：岩松暉「シラス災害—災害に強い鹿児島をめざして—」



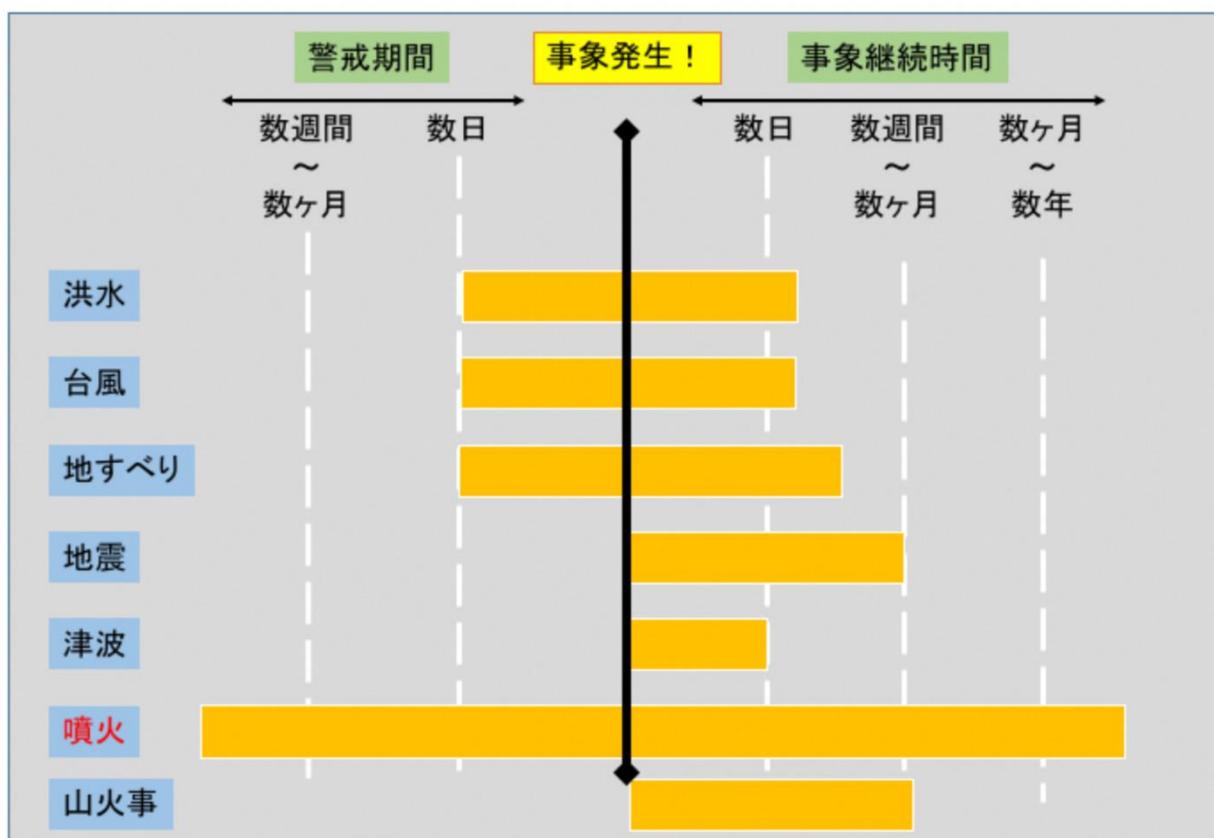
鹿児島のシラスの分布。

2万5千年前の始良カルデラの噴火で発生した大規模火砕流(入戸火砕流)で出来た。  
場所によっては約150mの厚みがある。



図3. 火山災害は他の災害とちがい、災害の前後の時間スケールが広い

## 火山噴火は長期化する唯一の自然災害である



参考資料1: 2018年市勢要覧 かがしま

参考資料2: 宇多高明・三波俊郎・星上幸良・酒井和也, 2011年大津波の災害と被災を免れた神社, 土木技術資料, 54, 5, 58-61, 2012.

[http://www.pwrc.or.jp/thesis\\_shouroku/thesis\\_pdf/1205-P058-061pwrc\\_uda.pdf](http://www.pwrc.or.jp/thesis_shouroku/thesis_pdf/1205-P058-061pwrc_uda.pdf)

参考資料3: 七山太・山口龍彦・重野聖之, 宿毛市大島のはいたか神社の石段に示された南海トラフ巨大地震による津波の遡上高, GSJ地質ニュース, 6, 8, 249-250, 2017.

[https://www.gsj.jp/data/gcn/gsj\\_cn\\_vol6.no8\\_p249.pdf](https://www.gsj.jp/data/gcn/gsj_cn_vol6.no8_p249.pdf)